

“認知症にやさしい” サービスアイデア発表会（案）

令和元年度異業種チームでのサービス検討の集大成として、チーム対抗により、“認知症にやさしい”異業種連携サービスのアイデア発表会を開催

1. テーマ

認知症の人とその家族が望む「10のアイメッセージ」を2つ以上を満たす“認知症にやさしい”異業種連携サービスのアイデア

2. 条件

<チーム編成>

ビジネスアイデアの構築に必要なチーム員外の企業・団体・個人の参画を2つまで認める。（企業・団体→2企業・団体まで 個人→2人まで）

<サービスアイデアについて>

- (1) 認知症の人とその家族が望む「10のアイメッセージ」の10項目のうち、2つ以上を目指すものであること
- (2) 3以上の業種の連携によるビジネスモデルであること
- (3) 認知症当事者（本人・家族）のニーズ調査を行い、その結果を反映させていること
- (4) 商品化や他のコンテストで受賞していないものであること

3. 発表会（案）

日時：令和元年3月中～下旬 京都市内

内容：1チームあたり10分程度サービスアイデアをプレゼンし、審査委員による審査により、1位を決定

4. 審査基準

「課題解決」「地域・社会貢献性」「新規性・革新性」「成長性」などの側面から審査

5. 審査委員

- ・審査委員長：京都府立医科大学 成本教授
- ・審査委員：調整中

6. 選考等

- ・第1位のサービスアイデアについては、次年度事業化を検討
- ・その他のサービスについても、広報、支援制度の紹介など協力を行う

7. 開催スケジュール

第1回協議会（6月5日） ～5回協議会（2月頃）	・チームによるサービスアイデアの検討
第4回協議会終了後	・エントリーシート提出
第5回協議会終了後	・サービスアイデア提案書提出
サービスアイデア発表会 （3月中）	・“認知症にやさしい” サービスアイデア発表会開催 （各チームによるサービスアイデアのプレゼン）